

補助金対象事業報告書 (平成25年度)

団体名	傾聴サークル こもれ陽 (平成 23 年 4 月設立)
事業名	傾聴ボランティア講座とテキスト「傾聴心得帳」作成
事業(該当区分に)	1.活動促進事業 2.協働事業 3.若者活動事業 4.地域活動チャレンジ事業

1 事業の目的

目的	当団体の仲間を増やし、より質の高い傾聴活動を通して気持ちを自立させ、生きがいを持って暮らす地域社会の創造の一端を担う。
----	-------------------------------------------------------------

2 事業の実施状況

	事業計画	事業実施結果
実施状況	実施対象者・対象人数(延べ人数) 杉並区在住の一般区民 20名×8回=160名	杉並区在住の一般区民22名でスタート。 講習会回数9回延べ155名。
	実施内容 ・傾聴ボランティア講座:理論の理解とスキルなどを深める講義と疑似体験する体験学習 ・「傾聴心得帳」作成:講座内のテキストとして使用するほか傾聴ボランティア活動の指針	講座及び心得帳作成は計画通り終了。 心得帳の活用は今後の課題。
	実施場所 すぎなみNPO支援センター研修室	計画で示した実施場所で開催。 ただし、補講(3/16)は阿佐ヶ谷会議室
	実施回数・スケジュール 7月~9月 ホームページ作り 10月 講座実施(第1回目・第2回目) 11月 講座実施(第3回目・第4回目) 12月 講座実施(第4回目・第5回目) 1月 講座実施(第7回目・第8回目) 2月・3月 入会希望者を登録のうえ、プレ傾聴活動。 4月以降 入会希望者の傾聴活動開始等	9月 ホームページUP 11月 講座実施(第1回目・第2回目) 12月 講座実施(第3回目・第4回目) 1月 講座実施(第5回目・第6回目) 2月 講座実施(第7回目・第8回目) 3/16 講座実施(第7回目補講) 3月 入会希望者へのプレ傾聴活動及び4月以降の予定については計画通り実施予定
	実施体制(従事した人員数・設備等) ・傾聴ボランティア講座 講師:1名 講座サポーター:4名 ・ホームページ制作:3名 ・テキスト「心得帳」作成:5名	・傾聴ボランティア講座:講師1名(産業カウンセラー西山久恵氏) 及び当団体スタッフ8名 ・ホームページ制作:2名 ・テキスト「心得帳」作成:4名
自己評価	事業は当初の予定どおり実施できましたか。	
	行政の積極的な支援があり想定以上の受講者が集まった。 講座内容についても受講者から大変好評で現時点で入会希望者が13名あり、当団体の活動範囲拡大・内容充実に貢献してもらえると期待している。	
	[自己評価]	
	<input checked="" type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった	

3 実施事業の効果・成果 及び 自己評価

		事業計画時	事業実施後
効果・成果 及び 自己評価	当初予定したニーズがありましたか。		
		ゆうゆう館等での傾聴活動を通じて地域の中でひきこもりがちな高齢者が確実に増加し、又傾聴を学びたいという問い合わせが多い。	傾聴ボランティアの派遣を希望する施設は多く、個別折衝は今後行う。受講希望者は想定以上あった(応募総数32名)。
	〔自己評価〕		
	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> 概ねあった <input type="checkbox"/> あまりなかった <input type="checkbox"/> ほとんどなかった		
	地域の特性を活かした活動になりましたか。新たな問題提起ができましたか。		
		傾聴活動を通じて気持ちの自立した人が暮らす地域社会を目指している。高齢者や家族の中で孤独感を感じている方々が施設や個人宅での活動を通じて元気に地域とつながりながら暮らしていくことを可能としたい。	今後区内の他の傾聴活動団体との連携を図り、活動内容の一層の充実と共通の問題提起に関与したい。
〔自己評価〕			
<input type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった			
当初想定した「期待される効果」をあげることができましたか。			
	引きこもりがちな高齢者、孤独感を抱いている施設の高齢者、家庭内で孤立しがちな方等が地域でいきいきと暮らすことができる。	今後の活動を通じて実現する。	
〔自己評価〕			
<input type="checkbox"/> できた <input type="checkbox"/> 概ねできた <input checked="" type="checkbox"/> あまりできなかった <input type="checkbox"/> ほとんどできなかった			
今回行った事業を通して、理解者や支援者は広まりましたか。			
	応募者も多く、受講者22名のうち13名の入会申し込みがあり、想定以上の反響であった。杉並区内の傾聴ボランティアグループ(12団体)にも加入したことにより杉並区ボランティアセンター等の支援を受け、訪問傾聴活動の拡大を図る。		
〔自己評価〕			
<input checked="" type="checkbox"/> 広がった <input type="checkbox"/> 多少広がった <input type="checkbox"/> 広がらなかった			

4 事業の公開と「杉並区NPO支援基金」の普及啓発活動はできましたか。

普及活動等	<p>地域コム内のホームページを通じて講座の様子を随時掲載した。 すぎなみNPO支援センターの普及啓発イベントに積極的に参加。 講座の募集チラシや講座で使用したテキスト「心得帳」の表紙に「杉並区NPO活動資金助成事業」であることを明記</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

5 今後の課題と活動について

今後の課題と活動	<p>本事業は申請理由・目的達成の手段であり、現段階では評価できない。 今後、新会員を加え、傾聴ボランティア活動の場を拡大し、他の傾聴グループとも連携して当初目的を実現したい。</p>
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6 活動状況について

傾聴ボランティア講座
(ミニ講座風景)



傾聴ボランティア講座



7 収支決算

事業費	200,920	補助金額	100,000
-----	---------	------	---------

収入		予算額	決算額	決算額内訳
	団体負担金	20,000	12,920	
	参加費・資料代等	80,000	88,000	受講料@4,000×22名
	その他の収入			
	NPO支援基金助成	100,000	100,000	
	計	200,000	200,920	

支出	費目	予算額	決算額	決算額内訳
	報償費	96,000	108,000	講師謝礼@12,000×9回(補講1回含)
	旅費	82,000	54,240	1.講師助手ボランティア旅費実費弁済額(8名分) = 36,360 2.心得帳作成旅費(4名分) = 17,880
	備品費・消耗品費	7,500	10,710	テキスト心得帳バインダー、ネームホルダー@315×34名 = 10,710
	役務費	2,000		
	使用料・賃借料		1,300	3/16補講用会議室(阿佐ヶ谷会議室)
	その他の経費	12,500	26,670	1.チラシ印刷費(@18×400枚+デザイン料5,000円+税) = 12,810 2.心得帳・講座テキスト印刷費 (300×34部+デザイン料3,000円+税) = 13,860
	計	200,000	200,920	